

# Hidaka

## 林業

管内には40万2千ヘクタール森林があり、全道の森林面積の約7%を占めています。管内の総土地面積に占める森林の割合は約84%で、これは14総合振興局・振興局の中で最も高く、更に、広葉樹の蓄積量が全道の約10%を占めるなど、豊富な森林資源を有しています。

また、戦後、植林されたカラマツやトドマツなどの人工林が利用期を迎えており、管内の森林から生産された人工林材を加工して公共施設や町営住宅の建築部材に利用する「地材地消」の取組みのほか、森林整備の過程で発生した林地未利用材等を木質バイオマス発電や暖房用の燃料として供給する施設整備が行われるなど、人工林資源の循環利用が進められています。

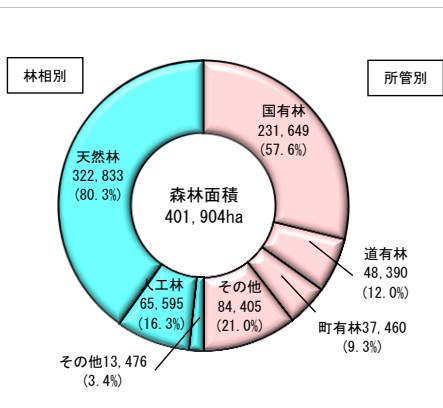


クリスマスツリーの点灯式  
【新冠町内で間伐されたトドマツを使用】

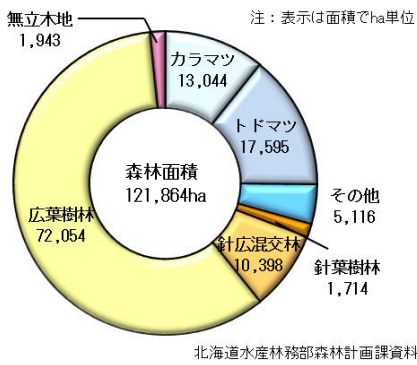


チップパー機と保管施設  
【様似町・ひだか南森林組合】

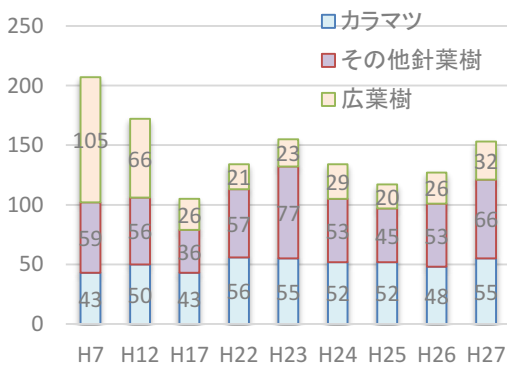
■所管・林相別森林面積



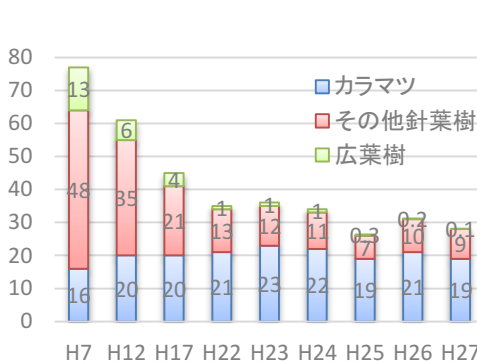
■森林資源構成(一般民有林)



■素材生産量の推移



■製材出荷量の推移



■林産関係事業体数の推移

年度種類	年度										
	H7	H12	H17	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
製材	18	12	10	5	5	5	4	5	5		
山棒	7	5	3	3	3	3	3	3	3		
チップ	18	16	11	5	5	5	4	5	5		
バイオマス	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
合単板	2	1	1	1	1	1	1	1	1		
木取加工	4	1	0	0	0	1	1	1	1		
防腐	3	2	2	2	2	2	2	2	2		
プレカット	3	2	2	2	2	2	2	1	1		
その他	8	4	3	3	3	2	2	2	2		
合計	63	43	32	21	21	21	19	21	21		

(林務課調)

## 「木育」の取組

日高振興局森林室では、子どもをはじめとする全ての人に、木とふれあい、木に学び、木と生きるという「木育」の理念を広く知ってもらうため、小学校での総合的な学習の時間等を活用した森林教室の開催や地域イベントでの木工体験教室等を実施しています。

また、幼稚園や保育所を対象に「きぼうのプール」を貸出し、園児に木のぬくもりや匂いなどを感じてもらえる機会の提供をしています。

このほか、道有林を利用して、豊似湖を一周する森林散策など、道民に森林とふれあう場の提供をするイベントも開催しています。



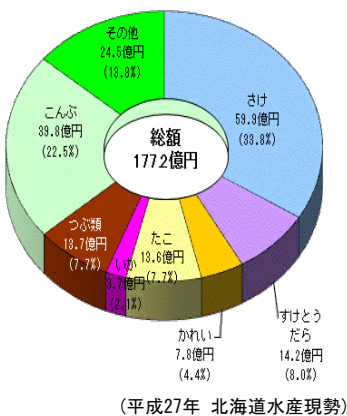
きぼうのプールで遊ぶ園児たち  
(新ひだか町 歌笛保育園)

## 水産業

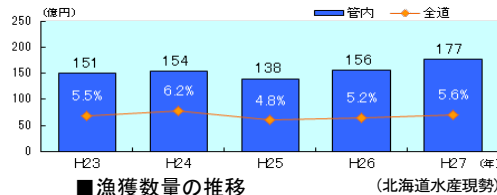
管内は、167kmの海岸線を有し、親潮と黒潮のぶつかり合う好漁場に恵まれ、沿岸漁業を主体に漁業が行われております。近年の生産額は概ね150億円程度で推移し、特にこんぶ、たこ、つぶ類、はたはたの生産額は、全道生産額のそれぞれ17.6%、15.3%、38.4%、12.5%を占め(H27数値)管内の特産魚種として漁獲されております。

平成27年の管内の生産額177.2億円のうち、こんぶが39.8億円(22.5%)、さけ59.9億円(33.8%)と全体の約半分を占め、この2魚種が主要魚種として位置付けられています。

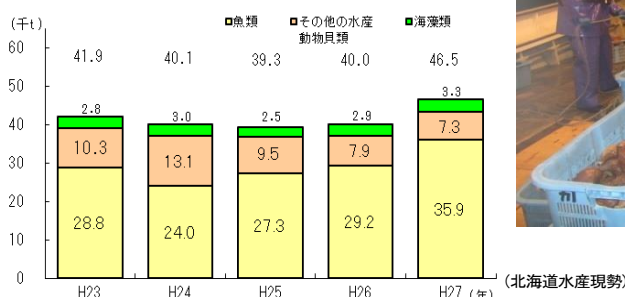
■魚種別漁業生産額



■漁獲金額の推移



■漁獲数量の推移



■全道に占める管内漁業の地位

区分	管内	全道	全道比 (%)					
			10%	20%	30%	40%	50%	
こんぶ	漁獲量 (t)	3,247	16,501	19.7				
	漁獲高 (百万円)	3,983	22,651	17.6				
さけ	漁獲量	11,685	117,395	10.0				
	漁獲高	5,994	61,025	9.8				
いか	漁獲量	1,198	48,397	2.5				
	漁獲高	371	15,504	2.4				
たこ	漁獲量	2,778	18,315	15.2				
	漁獲高	1,363	8,904	15.3				
なにかれい類	漁獲量	1,977	18,530	10.7				
	漁獲高	780	5,550	14.1				
すけとうだら	漁獲量	15,577	163,741	9.5				
	漁獲高	1,424	15,147	9.4				
つぶ類	漁獲量	2,583	7,737	33.4				
	漁獲高	1,374	3,577	38.4				
はたはた	漁獲量	81	600	13.5				
	漁獲高	28	224	12.5				
その他	漁獲量	7,382	610,485	1.2				
	漁獲高	2,404	179,028	1.3				
合計	漁獲量	46,508	1,001,701	4.6				
	漁獲高	17,721	311,610	5.7				
動力漁船数 (隻)		1,801	25,821	7.0				

・漁獲量はH27年北海道水産現勢  
・漁船数はH27年漁船統計



こんぶ干し風景 (新ひだか町)



ツブ漁の様子 (様似町)



マツカワの放流 (えりも町)

## 育てる漁業

管内では、さけ、ますのふ化放流や、ういの種苗生産・放流などにより、育てる漁業に取り組んできましたが、近年は、はたはたや、マツカワ(王鰈(おうちょう))といった高級魚の増殖にも取り組んでいます。

特に、マツカワについては、平成18年から北海道栽培漁業拠点センター(伊達市、えりも町)の供用が開始され、平成20年からは、えりも町から函館南茅部町までのえりも以西太平洋海域で毎年、100万尾の種苗放流を行い、150トンの資源創造を図る計画となっており、管内では44.8万尾(平成27年実績・標識及びイベント含む)が放流されました。

また、放流後の稚魚の保護・育成を目的とした「全長35センチ未満のマツカワの海中還元」を内容とした海区漁業調整委員会指示も発動され、漁業者、遊漁者等が資源管理に取り組んでいます。